

栗原市共同募金委員会だより

令和6年3月1日発行

令和5年度 栗原市共同募金実績額

赤い羽根募金

市内全域実績 15,025,249円
若柳地区実績 2,131,148円

歳末たすけあい募金

市内全域実績 8,918,194円
若柳地区実績 1,509,356円

今年度の「赤い羽根共同募金運動」及び「歳末たすけあい募金運動」におきましては、市民の皆さまの温かいご協力により、大変多くの募金が寄せられましたことに深く感謝申し上げます。

令和5年度 赤い羽根共同募金の使いみち

令和4年度の募金額に基づき、令和5年度は宮城県共同募金会より11,016,404円の市町村域配分を受けました。

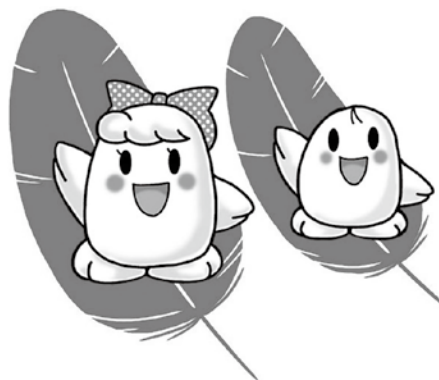
配分金は栗原市社会福祉協議会において、主に次のような事業に活用されています。

【地域福祉推進事業】

- 災害ボランティア研修
- 災害ボランティア設置運営訓練

【児童福祉・高齢者福祉・障がい者福祉事業】

- 福祉活動に関する作品募集事業
- 福祉教育推進事業
- 防災減災学習事業
- 高齢者食事サービス事業
- 朗読テープ貸出事業



【広報啓発事業】

- 栗原市社協だより、栗原市社協支所だより（年4回発行）

ご協力いただきました「赤い羽根共同募金」は全額宮城県共同募金会へ送金し、令和6年度の福祉施設やボランティア団体・福祉団体・社会福祉協議会等の事業への配分や災害支援に役立てられます。

「歳末たすけあい募金」は、全額栗原市社会福祉協議会へ配分され、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせる地域づくりを目指すさまざまな支え合い活動等の地域福祉事業に役立てられます。

【令和5年度 福祉作品に関する標語受賞作品】

「さしのべよう あなたの優しさ 誰かのために」

志波姫中学校3年 佐野 航平さん

赤い羽根共同募金実績報告 (1月31日現在)

■戸別募金

※敬称略 順不同 (単位:円)

行政区	金額	行政区	金額
三田鳥	36,800	我門	49,600
有賀	68,800	北二股	41,600
上在	54,400	新山	69,700
町館	65,600	上町	92,000
下在	52,800	南大通	50,000
大林一	65,600	下町一	20,000
大林二	40,800	下町二	54,300
福岡	69,600	八木	32,000
新町一	30,000	川原	30,000
新町二	56,000	南二又	32,800
北浦	30,000	大目	45,600
中町	28,000	新田	32,800
元町一	60,000	大畑	40,800
元町二	40,000	峯	50,400
元町三	36,800	内谷川	50,400
片町一	54,000	かけ	84,000
片町二	60,000	米ヶ浦一	60,800
大袋	65,600	米ヶ浦二	37,600
荒町	50,000	多賀	41,600
並柳	60,000		
十文字	76,800	小計	2,017,600

共同募金は、地域をよくするための募金です。
自分の町を良くする「しくみ」ともいえます。



赤い羽根共同募金実績報告 (1月31日現在)

■ 職域募金

※敬称略 順不同 (単位:円)

名 称	金 額
栗 原 市 若 柳 総 合 支 所	4,760
栗 原 市 立 若 柳 病 院 若 水 会	20,000
栗 原 市 フ ェ ミ リ ー ホ ー ム ひ だ ま り	4,306
若 柳 警 察 署	2,400
栗 原 市 若 柳 総 合 文 化 セ ン タ ー	1,300
公 益 社 団 法 人 栗 原 市 シ ル バ ー 人 材 セ ン タ ー	1,400
栗 原 市 東 部 地 域 活 動 支 援 セ ン タ ー	400
介 護 老 人 保 健 施 設 グ レ イ ス ガ ー デ ン	3,000
社 会 福 祉 法 人 豊 明 会	13,057

名 称	金 額
(株) 七 十 七 銀 行 若 柳 支 店	1,700
新 み や ぎ 農 業 協 同 組 合 若 柳 支 店	2,886
タ カ ハ タ ー (株)	1,457
(株) 東 北 イ ノ ア ッ ク 若 柳 工 場	1,610
若 柳 化 成 工 業 (株)	4,679
佐 々 木 は り ・ き ゅ う 院	5,020
栗 原 市 社 会 福 祉 協 議 会 若 柳 支 所	3,500
小 計	71,475

■ 学校募金

※敬称略 順不同 (単位:円)

学 校 名	金 額
宮 城 県 迫 桜 高 等 学 校	10,179
栗 原 市 立 若 柳 小 学 校	6,525
栗 原 市 若 柳 認 定 こ ど も 園	3,300
小 計	20,004

■ その他募金

※敬称略 順不同 (単位:円)

内 容	金 額
ド リ ー ム ・ パ ル 募 金 箱	96
(株) R O O T S 募 金 箱	100
社 会 福 祉 法 人 栗 原 秀 峰 会 す ぷ り ん ぐ 募 金 箱	532
に こ に こ カ フ ェ イ ベ ン ト 募 金	767
ハ ー ト フ ル ベ ン ダ ー	20,574
小 計	22,069



赤い羽根募金にご協力いただき、誠にありがとうございました。

歳末たすけあい募金実績報告 (1月31日現在)

■戸別募金

※敬称略 順不同 (単位：円)

行政区	金額	行政区	金額
三田鳥	23,000	我門	31,000
有賀	43,000	北二股	26,000
上在	34,000	新山	24,500
町館	41,500	上町	67,500
下在	33,000	南大通	50,000
大林一	36,500	下町一	20,000
大林二	51,000	下町二	55,651
福岡	56,150	八木	25,000
新町一	30,000	川原	44,500
新町二	35,000	南二又	20,500
北浦	25,000	大目	28,500
中町	18,000	新田	20,500
元町一	55,000	大畑	25,500
元町二	28,000	内峯	31,500
元町三	22,000	か谷川	31,500
片町一	35,000	かヶ浦一	52,500
片町二	60,000	米ヶ浦二	38,000
大袋	40,500	米ヶ浦賀	23,500
荒柳	68,000	多賀	26,000
並柳	56,100		
十文字	48,000	小計	1,480,901

■職域募金

※敬称略 順不同 (単位：円)

名称	金額	名称	金額
栗原市若柳総合支所	3,559	(株)菅野硝子	5,000
栗原市ファミリーホームひだまり	3,000	栗原市社会福祉協議会 若柳支所	2,286
ダイワテクノ工業(株)エコ・センター	3,000		
上田建設(株)	3,000		
上田建設(株)従業員一同	2,594	小計	22,439

■その他募金

※敬称略 順不同 (単位：円)

内容	金額
若柳病院売店募金箱	2,088
社協若柳支所募金箱	2,203
わかやなぎ福祉のつどいイベント募金	1,725
小計	6,016



歳末たすけあい募金にご協力いただき、誠にありがとうございました。

令和5年度 赤い羽根募金の使いみち

●令和5年度「災害義援金」報告

火災や地震、風水害など国内で発生した大規模災害等に対し、「災害義援金」の募集を行っております。皆さまから寄せられた義援金は宮城県共同募金会経由で被災地へ送金、被災地が設置する配分委員会において配分が決定され、被災者のもとへ届けられます。

令和5年度の実績は下記のとおりです。

義援金の名称	実績額
令和5年5月能登地方地震災害義援金	5,152円
令和5年台風2号にかかる災害義援金	8,515円
令和5年6・7月大雨災害義援金	5,201円
沖縄県令和5年台風第6号災害義援金	4,939円
令和5年台風13号災害義援金	1,587円

◆◇ 能登半島地震災害義援金募集について ◇◇

栗原市社会福祉協議会・栗原市共同募金委員会では、令和6年1月1日に発生した「令和6年能登半島地震」に対し、義援金を募集しております。

社協本所・支所・事業所に募金箱を設置しておりますので、皆様のご支援とご協力をお願いいたします。お寄せいただいた募金は、中央共同募金会を通じ、被災された方々へ届けられます。

●イベント募金実績報告

今年度は、新型コロナウイルス感染症の取扱いが5類に変更されたことで、市内のイベントや地域の行事が各地で再開され、賑わいを取り戻しつつあります。

「2023 築館薬師まつり」や「第9回栗原ハーフマラソン大会」などにおいて、募金活動を実施し、たくさんの方にご協力いただきました。みなさん、ありがとうございました。

実績額 51,590円（市内7会場で実施）

●ハートフルベンダー（募金箱型自動販売機）実績報告

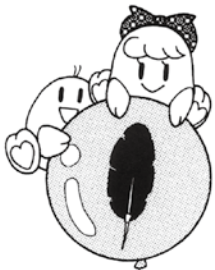
自動販売機を利用することで、気軽に募金ができることから、市内6ヶ所に設置されています。赤い羽根がデザインされた自動販売機が目印です。

【設置場所】

- ① 栗原市社会福祉協議会 本所（築館）
- ② 栗原市築館総合支所（築館）
- ③ NPO法人ステップアップ（築館）
- ④ おかってマルシェ（築館）
- ⑤ 若柳下在地区集会所（若柳）
- ⑥ 株式会社くりこまくんえん（鶯沢）

実績額 91,180円（募集中）





歳末たすけあい募金の使いみち

～地域の福祉活動等に役立てられます～

〈地域支援事業〉

わかやなぎ福祉のつどい



「わかやなぎ福祉のつどい」は、地域住民が互いに支え合い、つながりを持ち、生き生きと明るく豊かに暮らしていける地域づくりをめざしています。若柳地区のボランティア団体や学校、栗原中央病院内科医やカフェ・デ・モンクの協力をいただき、コロナ禍でもできることを工夫しながら開催しました。

地域住民交流会 (障がい者と震災移住者交流会)



障がいをもった方とそのご家族、また東日本大震災より13年が経過、住み慣れた地域を離れ、災害公営住宅等への入居を余儀無くされている世帯の方などを対象に、支援する方も支援を受ける方も一人一人が地域住民の一員として関わり、交流を通じ生活や心の復興・支援の一助となることを目的に実施しています。

〈しあわせな地域づくり事業〉

ボランティア活動資金としての助成を行っています。令和5年度は21団体へ交付され、地区でのサロン会や子育て支援の読み聞かせ、施設への舞踊ボランティア活動等、皆さんが活躍中です。



上在ミニデイサービスすみれ会 毎月第2火曜日にミニデイを開催しています。

【令和5年度 福祉作品に関する標語受賞作品】

「おもいやり ころろでつなぐ ちいきのわ」 — 迫小学校5年 前田 涼雅 さん